

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 行人岳展望公園整備事業	長島町	29,317,000	29,317,000	町総事業費 38,741,600

## II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 行人岳展望公園整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長島町				
交付金事業実施場所		長島町杉ノ段地内				
交付金事業の概要		<p>本町は，第2次振興計画に基づき，活力あるまちづくり（産業・経済の振興）の推進に向け，観光施設の整備を進めております。獅子島や天草の島々が眼前に広がる景勝地である行人岳に電源立地地域対策交付金を活用し，展望公園として一体的に整備・リニューアルし，観光拠点として発信していきます。</p> <p>行人岳展望公園整備            ブロック積工 A=258m<sup>2</sup>，石積景観工 A=160m<sup>2</sup>，石材ベンチ工 N=5基，石材テーブル工 N=4基</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次総合振興計画（平成29年度～令和8年度）            3活力あるまちづくり 7観光            ④観光施設の整備と既存施設のリニューアル            町内でも有数の景勝地である行人岳を整備・リニューアルし，観光拠点として発信していきます。</p>				
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度	令和元年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		観光客数 390,709人	町内の観光客数集計 (観光係集計)	成果実績	人	
				目標値	人	390,709
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
事業完了後1年間の観光客数により評価するため。						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>本町でも有数の景勝地である行人岳の整備を進めることができました。  令和2年度以降は、同敷地内にトイレを新設する計画としており、魅力ある観光施設として、更なる観光施設の整備を進めていく予定です。  「観光客数」については、令和3年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	行人岳展望公園の整備	活動実績	箇所	－	－	1
		活動見込	箇所	－	－	1
		達成度	%	－	－	100
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考		
総事業費	0	0	38,741,600			
交付金充当額	0	0	29,317,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	29,317,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	行人岳展望公園整備事業	指名競争入札	株式会社 長崎組 (長島町)	38,741,600		
交付金事業の担当課室	長島町景観推進課					
交付金事業の評価課室	長島町企画財政課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 さつま町消防本部水槽付消防ボ ンプ自動車整備事業	さつま町	40,000,000	40,000,000	町総事業費 45,045,000

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 さつま町消防本部水槽付消防ポンプ自動車整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町				
交付金事業実施場所		さつま町時吉地内				
交付金事業の概要		<p>さつま町消防本部は，1本部1署，職員数は50名の消防自動車2台で，管内全域の各種災害現場へ出動していますが，消防ポンプ自動車について，購入から14年が経過し，走行距離も13万kmに上り，近年は，老朽化による故障が頻発している状況です。</p> <p>さつま町は，消防水利の少ない農村部や山間部が多く点在し，たき火，火入れによる火災が多いことから，電源立地地域対策交付金により，水槽付消防ポンプ自動車の更新を行い，災害現場の迅速かつ的確な対応に努めます。</p> <p>水槽付消防ポンプ自動車（CD-I型）1台，艀装一式，付属品一式</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次さつま町総合振興計画（平成28年度～令和7年度）          （基本目標4）安全・安心の輪を広げるまち          基本施策11 みんなで守る消防・防災のまちづくり          (2) 常備消防体制の充実</p> <p>・消防庁舎をはじめ，消防施設及び消防車両，資機材の整備については，現状を把握し，整備計画による年次的な更新に努めます。</p>				
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度	令和元年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		災害現場における活動能力向上のための訓練回数(6回/月)	各月の訓練回数の計	成果実績	回/月	
				目標値	回/月	6
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
事業年度終了後1年間の平均で評価するため。						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>本事業により車両の機動性及び操縦性の向上が図られ、消防水利の少ない農村部や山間部へも、これまで以上に迅速に対応することが可能となりました。  今後も車両の適正な維持・管理に努めます。  「災害現場における活動能力向上のための訓練」については、令和3年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	消防自動車の整備台数	活動実績	台	—	—	1
		活動見込	台	—	—	1
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考	
総事業費		0	0	45,045,000		
交付金充当額		0	0	40,000,000		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		0	0	40,000,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
消防ポンプ車購入		指名競争入札		有限会社 イズミ商事（鹿児島市）		45,045,000
交付金事業の担当課室		さつま町消防本部警防課				
交付金事業の評価課室		さつま町消防本部警防課				

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 町道五日町川口梁原線道路舗装 工事	さつま町	6,250,000	6,250,000	町総事業費 9,515,000
2	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 町道荒瀬副田線道路舗装工事	さつま町	9,400,000	9,400,000	町総事業費 17,248,000

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 町道五日町川口梁原線道路舗装工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町				
交付金事業実施場所		さつま町船木地内				
交付金事業の概要		町道五日町川口梁原線は、さつま町の主要施設や観光スポットへのアクセス道路であり、交通量が多く舗装の劣化が著しい状況です。ひび割れやわだち掘れが見られることから交付金を活用し道路舗装工事を行うものです。 アスファルト舗装工 L=147m, W=6.65~9.20m, A=1,390㎡				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		第2次さつま町総合振興計画（平成28年度～令和7年度） 〈基本目標7〉 みんなに優しく魅力あふれるまち 基本施策20 利便性の高いコンパクトな町づくり (1) 道路網の整備促進 ⑥ 道路の適切な維持管理 ・道路整備計画等に基づき、計画的な町道の整備を進め、利便性の向上と安全性の確保に努めます。				
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由		町全体の舗装修繕が必要な町道の舗装改善率を目標としているため。				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		舗装健全度の改善 29.3%	健全度Ⅱ以下の割合	成果実績	%	
				目標値	%	29.3
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
舗装改善率の計画期間の終期に評価を行うため。						



		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>舗装工事の実施により道路の適切な維持管理がなされ、走行の安全性、快適性の向上により、住民生活の利便性向上並びに福祉の向上が図られたと考えています。</p> <p>今後も計画的な町道の整備を進め、利便性の向上と安全性の確保に努めます。</p> <p>「舗装健全度の改善」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	町道五日町川口梁原線の舗装工事延長	活動実績	m	160	456	147
		活動見込	m	160	456	147
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考		
総事業費	7,398,000	21,087,000	9,515,000	38,000,000円（3ヶ年計）		
交付金充当額	6,500,000	19,500,000	6,250,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	6,500,000	19,500,000	6,250,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	道路舗装工事	一般競争入札	(株)薩摩工務店（さつま町）	9,515,000		
交付金事業の担当課室	さつま町建設課					
交付金事業の評価課室	さつま町建設課					

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 町道荒瀬副田線道路舗装工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町				
交付金事業実施場所		さつま町山崎地内				
交付金事業の概要		<p>町道荒瀬副田線は、国道267号と国道328号の2つの国道に接する山崎地区を通っており、住民の生活に密着した生活道路であると同時に、国道328号と県道山崎川内線を繋ぐ幹線道路としての役割も果たしています。このため、車両の通行及び歩行者の利用が多く地域に欠かせない道路ですが、老朽化によるひび割れが発生しているため、交付金を活用し道路舗装工事を行うものです。</p> <p>アスファルト舗装工 L=634m, W=4.40~8.55m, A=3,771m<sup>2</sup></p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次さつま町総合振興計画（平成28年度～令和7年度）          〈基本目標7〉 みんなに優しく魅力あふれるまち          基本施策20 利便性の高いコンパクトな町づくり          (1) 道路網の整備促進          ⑥ 道路の適切な維持管理          ・道路整備計画等に基づき、計画的な町道の整備を進め、利便性の向上と安全性の確保に努めます。</p>				
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度		令和3年度	
事業期間の設定理由		町全体の舗装修繕が必要な町道の舗装改善率を目標としているため。				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
		舗装健全度の改善 29.3%	健全度Ⅱ以下の割合	成果実績	%	
				目標値	%	29.3
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
舗装改善率の計画期間の終期に評価を行うため。						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>舗装工事の実施により道路の適切な維持管理がなされ、走行の安全性、快適性の向上により、住民生活の利便性向上並びに福祉の向上が図られたと考えています。</p> <p>今後も計画的な町道の整備を進め、利便性の向上と安全性の確保に努めます。</p> <p>「舗装健全度の改善」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	町道荒瀬副田線の舗装工事延長	活動実績	m	280	220	634
		活動見込	m	280	220	634
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年	備考		
総事業費	7,236,000	8,791,200	17,248,000	33,275,200円（3ヶ年計）		
交付金充当額	6,500,000	6,500,000	9,400,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	6,500,000	6,500,000	9,400,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	道路舗装工事	一般競争入札	(株)二渡建設（さつま町）	17,248,000		
交付金事業の担当課室	さつま町建設課					
交付金事業の評価課室	さつま町建設課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 佐志水源地非常用発電機設備購 入事業	さつま町	3,050,000	3,050,000	町総事業費 3,355,000

## II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 佐志水源地非常用発電機設備購入事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町				
交付金事業実施場所		さつま町広瀬地内				
交付金事業の概要		<p>佐志水源地において昭和57年度に設置した非常用発電機(20kVA)は，現在の取水ポンプ容量を十分まかなうことができず，併せて法定耐用年数（15年）を超過している状況です。第2次さつま町総合振興計画で定めている施策「災害に強い水道」・「バックアップ機能の強化」に基づき，今後大きな災害等の停電時に対応し運転に十分な容量を持つ発電機としたため，電源立地地域対策交付金を活用し更新します。</p> <p>非常用発電機（45kVA） 1基 自動起動盤 1台</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次さつま町総合振興計画（平成28年度～令和7年度）          〈基本目標7〉 みんなに優しく魅力あふれるまち          基本施策22 良質な水道が安定供給されるまちづくり          (2) 災害に強い水道          ①老朽施設の計画的な更新          ④危機管理体制の充実          ⑤バックアップ機能の強化          成果目標：水道管路の耐震化率 平成26年度 3.41% → 令和2年度 5.0%          耐用年数40年を超える老朽管の割合 平成26年度 4.19% → 令和2年度 3.0%</p>				
事業開始年度		令和元年度		事業終了（予定）年度 令和元年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		年間配水量 190,000m <sup>3</sup>	年間総配水量	成果実績	m <sup>3</sup>	
				目標値	m <sup>3</sup>	190,000
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
発電機を購入設置後，1年間の配水量を評価するため						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>本事業により、災害等による停電時にも電源が確保でき、バックアップ機能が強化されました。  今後、大規模災害等に備えて、危機管理体制の充実を図ります。  「年間配水量」については、令和3年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	非常用発電機の設置台数	活動実績	台	－	－	1
		活動見込	台	－	－	1
		達成度	%	－	－	100
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考		
総事業費	0	0	3,355,000			
交付金充当額	0	0	3,050,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	0	0	3,050,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
非常用発電機購入		指名競争入札		太田機工(榊宮之城北営業所 (さつま町))		3,355,000
交付金事業の担当課室	さつま町水道課					
交付金事業の評価課室	さつま町水道課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 久富木水源地非常用発電機購入 事業	さつま町	950,000	950,000	町総事業費 1,628,000

## II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 久富木水源地非常用発電機購入事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		さつま町				
交付金事業実施場所		さつま町久富木地内				
交付金事業の概要		<p>久富木水源地においては，昭和52年度に非常用発電機(15KVA)を設置しましたが，故障のため，平成28年度に撤去しました。しかし，給水区域内に病院があり，停電時においても町水道を使用するため，レンタル等で発電機を設置し対応している状況です。</p> <p>よって，今回，電源立地地域対策交付金を活用し，非常時に対応できる発電機を購入します。</p> <p>非常用発電機（45kVA） 1基</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第2次さつま町総合振興計画（平成28年度～令和7年度）          〈基本目標7〉 みんなに優しく魅力あふれるまち          基本施策22 良質な水道が安定供給されるまちづくり          (2) 災害に強い水道          ①老朽施設の計画的な更新          ④危機管理体制の充実          ⑤バックアップ機能の強化</p> <p>成果目標：水道管路の耐震化率 平成26年度 3.41% → 令和2年度 5.0%          耐用年数40年を超える老朽管の割合 平成26年度 4.19% → 令和2年度 3.0%</p>				
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度		令和元年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		年間配水量 67,000m <sup>3</sup>	久富木地区における年間総配水量	成果実績	m <sup>3</sup>	67,000
				目標値	m <sup>3</sup>	
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
発電機を購入設置後，1年間の配水量を評価するため。						



		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		<p>本事業により、災害等による停電時にも電源が確保でき、バックアップ機能が強化されました。          今後も、大規模災害等に備えて、危機管理体制の充実を図ります。          「年間配水量」については、令和3年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	非常用発電機の設置台数	活動実績	台	－	－	1
		活動見込	台	－	－	1
		達成度	%	－	－	100
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考		
総事業費	0	0	1,628,000			
交付金充当額	0	0	950,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	950,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	非常用発電機の購入	指名競争入札	太田機工(榊宮之城北営業所 (さつま町))	1,628,000		
交付金事業の担当課室	さつま町水道課					
交付金事業の評価課室	さつま町水道課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 伊佐市カヌー競技施設整備事業	伊佐市	4,774,000	4,774,000	市総事業費 4,901,410

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 伊佐市カヌー競技施設整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊佐市				
交付金事業実施場所		伊佐市菱刈川北地内				
交付金事業の概要		<p>伊佐市では、第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画に基づき、生涯スポーツ、競技スポーツの推進に取り組んでおり、特にカヌー競技が盛んで、各種競技大会・合宿等が実施されています。また、昨年は全国高校総体、今年は国民体育大会のカヌー競技会場にもなっており、カヌー競技施設も計画的に整備する必要がある中、スポーツ活動を通じた交流の拡大や伊佐市民の競技力向上を図るため、大会等を安全にサポートするカタマラン〈双胴船〉や競技場周辺の環境整備を行うための、乗用草刈機等の整備に交付金を充当します。</p> <p>○カタマラン(双胴船)1艇、付属品トレーラー1台 ○乗用草刈機1台 ○芝刈機1台</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第1次伊佐市総合振興計画 後期基本計画（平成28年度～令和2年度） 政策5：地域と学び未来に生かす人づくり 施策No.28 スポーツの推進 施策の目的：（対象：市民） 施策の方針：市民一人ひとりが、ライフスタイルに応じて主体的に行うスポーツ活動を推進します。 また、スポーツ活動機会の創出やスポーツ施設の計画的な整備を進め、生涯スポーツ・競技スポーツの振興を図ります。</p> <p>目標：市内スポーツ施設の年間延べ利用者数 128,000人（令和2年度）</p>				
事業開始年度		平成28年度	事業終了（予定）年度		令和2年度	
事業期間の設定理由		第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		競技場利用者数 16,000人	一般利用者・合宿 ・大会等の合計	成果実績	人	
				目標値	人	16,000
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
第1次伊佐市総合振興計画後期基本計画の終期の翌年度に評価を実施。						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		カヌー審判艇（カタマラン）、乗用草刈機、芝刈機を購入し施設備品の充実を図る事により、施設利用者の増加及び交流人口が増加が期待され、地域の活性化に寄与するとともに、地域住民の福祉の向上が図られていると考えられます。 「伊佐市カヌー競技場利用者数」については、令和3年度に改めて達成度合いを評価予定です。				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	伊佐市カヌー競技場における 備品等の整備台数	活動実績	台	—	6	4
		活動見込	台	—	6	4
		達成度	%	—	100	100
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考		
総事業費	0	5,401,728	4,901,410	10,303,138円（2ヶ年計）		
交付金充当額	0	4,765,000	4,774,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	0	4,765,000	4,774,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
カタマラン購入（伊佐市カヌー競技施設整備事業）		随意契約（特命）		（株）フラットフオーター（愛知県名古屋）		4,017,970
乗用草刈機購入（伊佐市カヌー競技施設整備事業）		指名競争入札		ヤンマーアグリジャパン（株）大口支店（伊佐市）		747,360
芝刈機購入（伊佐市カヌー競技施設整備事業）		随意契約（少額）		（株）南九州沖縄クボタ大口営業所（伊佐市）		136,080
		計				4,901,410
交付金事業の担当課室	伊佐市教育委員会スポーツ推進課，伊佐市建設課					
交付金事業の評価課室	伊佐市教育委員会スポーツ推進課，伊佐市建設課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 利永保育所管理運営事業	指宿市	3,000,000	3,000,000	市総事業費 5,357,383

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 利永保育所管理運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		指宿市				
交付金事業実施場所		指宿市山川利永				
交付金事業の概要		<p>指宿市では、「第二次指宿市総合振興計画」に基づき、すべての人が健康で安心して生き生きと暮らせるまちを目標に掲げ、保育体制の充実を図っています。</p> <p>市内唯一の公立保育所である利永保育所に勤める保育士等の処遇改善等に対応するため、電源立地地域対策交付金を活用し、保育等サービスの充実及び提供体制の確保等に努めます。</p> <p>利永保育所の保育士7名、調理員2名の7月～1月分の人件費</p>				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第二次指宿市総合振興計画（平成28年度～令和7年度）</p> <p>第4章 保健医療福祉 すべての人が健康で安心して生き生きと暮らせるまち</p> <p>7. 保育体制の充実</p> <p>主要施策の概要 3. 保育所等の充実</p> <p>保育所等への待機児童が発生しないよう、今後の社会情勢を勘案しながら適切に対応します。</p> <p>【現状】待機児童数 0人（平成30年度実績）</p> <p>【目標】待機児童数 0人（令和元年度）</p>				
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度		令和元年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和元年度
		待機児童数 0人	1年間の待機児童数の計	成果実績	人	0
				目標値	人	0
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度終期に実施。						

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
<p>本交付金は、市内唯一の公立保育所である利永保育所に勤務する保育士等の人件費に一部充当しました。          これにより、保育等サービスの充実及び提供体制の確保等が図られ、「第二次指宿市総合振興計画」において目標に掲げる、「すべての人が健康で安心して生き生きと暮らせるまち」に寄与したと考えております。          今後も、本事業を継続し、保育体制の充実を図ります。</p>						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	保育士・調理員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間(月))	活動実績	人月	-	-	63
		活動見込	人月	-	-	63
		達成度	%	-	-	100
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考		
総事業費	0	0	5,357,383			
交付金充当額	0	0	3,000,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	3,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	人件費	雇用		利永保育所の保育士7名、調理員2名の7月～1月分の人件費		5,357,383
交付金事業の担当課室	指宿市山川支所市民福祉課					
交付金事業の評価課室	指宿市山川支所市民福祉課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 防災対策事業	南さつま市	4,700,000	4,700,000	市総事業費 5,705,832



II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 防災対策事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南さつま市			
交付金事業実施場所		南さつま市内一円			
交付金事業の概要	<p>市の総合振興計画に基づき、災害備蓄品の計画的備蓄をはじめとした災害対策設備等充実を進めており、今年度は食品や不織布毛布、簡易トイレなどの備蓄を行う計画です。また緊急時の救命率向上に繋がる自動体外式除細動器の設置を推進しており、昨年度に引き続き、地域住民に最も身近な施設である地区公民館へ今年度は10か所に配備します。また、複雑・高度化する救急業務に対応するため、救急資機材の整備充実を図っており、救急隊員が効率的に救命措置を行うため半自動式除細動器を3台配備します。これら備蓄及び配備に交付金を充当します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災対策経費・・・備蓄品</li> </ul> <p>災害備蓄用ビسケット：430缶、災害備蓄用アルファ米（ひじきご飯）：200袋、災害備蓄用アルファ米（山菜おこわ）：100袋、災害備蓄用アルファ米（ドライカレー）：100袋、災害備蓄用アルファ米（梅がゆ）：50袋、災害備蓄用パン（プレーン）：216缶、災害備蓄用パン（コーヒー）：216缶、災害備蓄用保存水（2ℓ）：426本、災害備蓄用保存水（500ml）：864本、紙おむつ幼児用パンツ式（Mサイズ）：174枚、紙おむつ幼児用パンツ式（Lサイズ）：132枚、紙おむつ幼児用テープ式（Mサイズ）：192枚、紙おむつ幼児用テープ式（Lサイズ）：162枚、紙おむつ大人用パンツ式（Mサイズ）：60枚、紙おむつ大人用パンツ式（Lサイズ）：54枚、紙おむつ大人用テープ式（Mサイズ）：60枚、紙おむつ大人用テープ式（Lサイズ）：51枚、生理用ナプキン：792枚、不織布毛布：100枚、簡易トイレ（組立式）：6セット、簡易トイレ処理セット：600回分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災対策経費・・・自動体外式除細動器10台</li> <li>・常備消防管理経費・・・半自動式除細動器3台</li> </ul>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標	<p>第2次南さつま市総合振興計画（平成29年度～令和3年度） 第3章「環境にやさしく災害に強いまちづくり」 第13節「総合的な防災対策の充実」</p> <p>市民による自主的な地域防災体制を確立するために、地域の危険要因や危険箇所の周知を行い、防災意識の啓発を図るとともに、自主防災組織の結成や育成、充実・強化を図り、関係機関・市民・事業所等が一体となり地域ぐるみで災害の防止や対応に取り組むことで地域住民の福祉の向上を図ることを目標とします。</p> <p>目標：自主防災組織率 現状 87.5%（平成27年度） 最終目標 90.5%（令和3年度末）</p>				
事業開始年度	平成29年度	事業終了（予定）年度	令和3年度		
事業期間の設定理由	第2次南さつま市総合振興計画の終期まで				
	成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和4年度
	自主防災組織率90.5%	加入世帯数/全世帯数(施設除く)×100	成果実績	%	90.5
			目標値	%	
			達成度	%	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	第2次南さつま市総合振興計画の終期の翌年度に評価を行うため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	<p>本交付金を活用することで、非常食や不織布毛布などの災害備蓄品の備蓄が進みました。また、昨年度に引き続き地域住民の身近にある地区公民館等へ自動体外式除細動器を配備したほか、複雑・高度化する救急業務に対応するため、救急隊員用の半自動式除細動器を配備したことにより、地域住民の防災意識の向上と緊急時の救命率の向上が図られました。今後も、防災対策事業を進め、地域住民の福祉の向上を図る取組を継続します。</p> <p>「自主防災組織率」については、令和4年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	備蓄品等の整備数	活動実績	個	6,308	4,364	4,998
		活動見込	個	6,308	4,364	4,998
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考		
総事業費	6,228,870	6,397,218	5,705,832	18,331,920円（3ヶ年計）		
交付金充当額	4,700,000	4,700,000	4,700,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	4,700,000	4,700,000	4,700,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	物品購入（災害備蓄品）	指名競争入札	日本乾溜工業(株)鹿児島支店（鹿児島市）	1,126,632		
	物品購入（自動体外式除細動器）	指名競争入札	(株)尼崎薬品 鹿児島営業所（鹿児島市）	2,203,200		
	物品購入（半自動式除細動器）	指名競争入札	(株)キシヤ 鹿児島営業所（鹿児島市）	2,376,000		
	計				5,705,832	
交付金事業の担当課室	南さつま市総務企画部企画政策課					
交付金事業の評価課室	南さつま市総務企画部企画政策課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 市道姫城中央線道路維持工事	霧島市	13,500,000	13,500,000	市総事業費 15,330,000

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備, 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 市道姫城中央線道路維持工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		霧島市				
交付金事業実施場所		霧島市隼人町姫城地内				
交付金事業の概要		<p>市道姫城中央線は、県道日当山敷根線と県道都城隼人線を結ぶ市道であり、生活道路としての利用はもちろんのこと、市内外へ向かう車両が多く通行する路線です。姫城中央線は、平成5年に完成した道路ですが、当時に比べ周辺の宅地化が進み交通量も増えている状況で、舗装の耐用年数(概ね10年)も大幅に超過していることから、路面損傷が著しい状態となっています。市単独事業により一部で舗装補修を実施しており、本年度は電源立地地域対策交付金を活用して下記事業を実施します。</p> <p>&lt;道路維持工事&gt;          施工延長 L=100m, 幅員 W=8.0~11.0m          路上路盤再生工 A=1,070m<sup>2</sup></p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		<p>第二次霧島市総合計画（平成30年度～令和9年度）          政策2 くらし みどりあふれる快適で暮らし続けたいまちづくり          施策3 快適生活の基盤づくりの推進          2. 道路ネットワークの構築と道路施設の維持          ・幹線道路のバイパスや地域の拠点施設を結ぶアクセス道路等の整備を推進し、道路ネットワークの構築を図ります。          目標：市道の改良率          現状47.4%（平成29年度）          目標48.0%（令和4年度）</p>				
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由		当該路線のうち、500mを4年間の工期に分けて実施する予定であるため。				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度
		市道の改良率 48.0%	市道の改良率：規格改良済÷実延長×100（%）	成果実績	%	48.0
				目標値	%	
				達成度	%	
評価年度の設定理由						
第二次霧島市総合計画における前期基本計画終期の翌年度に評価を実施。						

		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		市道姫城中央線について、道路の舗装状況の改善により、通行する車両や歩行者の安全性を確保するとともに、周辺地域の利便性向上に繋げ、あわせて道路維持に係る負担の軽減も図り、地域住民の福祉の向上を図りました。 「市道の改良率」については、令和5年度に改めて達成度合いを測定予定です。				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	姫城中央線の舗装整備延長	活動実績	m	—	—	100
		活動見込	m	—	—	100
		達成度	%	—	—	100
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考		
総事業費	0	0	15,330,000			
交付金充当額	0	0	13,500,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	0	0	13,500,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	道路維持工事	条件付一般競争入札	株式会社 川原建設（霧島市）	15,330,000		
交付金事業の担当課室	霧島市建設部建設施設管理課					
交付金事業の評価課室	霧島市企画部地域政策課					